

飛矢崎雅也の活動日程

① ひやざき雅也と語ろう

下表のように、地区ごとの集会（お話し会）を予定しております。

暮らしのこと、地域のこと、子育て・教育のことなど、いろいろ一緒に語り合いませんか？

② 大話し会

2023年3月5日、大話し会を八ヶ岳やまびこホールで開催します。



小淵沢町	12月10日 [土]	10時～12時	生涯学習センターこぶちざわ	下川 (080-5141-9203)
長坂町	1月28日 [土]	10時～12時	長坂農村環境改善センター	尾崎 (080-2346-2941)
白州・武川町	2月18日 [土]	10時～12時	白州総合会館	石田・増田 (080-1036-5373)
大話し会	3月5日 [日]	14時～	八ヶ岳やまびこホール	
明野・須玉町	3月11日 [土]	10時～12時	須玉ふれあい館	松元 (080-5489-2769)

「市民講座」の紹介

飛矢崎雅也の学習会のご案内。次の日程で学習会を行います。
多くの方々のご参加をお待ちしています。

私たちの暮らしを少しでも良くするために、日々の生活の延長で地域の課題を見つけ、地方自治や市民政治を学び、考えていきます。

市民政治塾やまなし

12月8日 [木]
1月12日 [木]
2月9日 [木]
3月9日 [木]

毎月第2木曜日 10時～12時
場所：長坂農村環境改善センター
各回参加費：1000円（資料代）
TEL 080-2346-2941（尾崎）



「山梨県の風土や県民性と絡めながら人物にスポットを当てて語られる話は、身近なだけに大変興味深いものがあります。」（受講生の声）

山梨県の近現代史

12月15日 [木]
1月19日 [木]
2月16日 [木]
3月16日 [木]

毎月第3木曜日 10時～12時
場所：高根農村環境改善センター
各回参加費：1000円（資料代）
TEL 080-2346-2941（尾崎）

現代社会の問題や、今日の東アジアの情勢の基礎となっている近代史・現代史を、国際的な視点から考えてみます。



近現代史学習会

12月22日 [木]
1月26日 [木]
2月23日 [木]
3月23日 [木]

毎月第4木曜日 10時～12時
場所：白州総合会館
各回参加費：1000円（資料代）
TEL 080-5382-8269（平井）

ひやざき雅也を応援する会

私たちの会は、政治、教育、まちづくりなどを話し合い、多岐にわたる活動をしています。お力をお借りして、さらに豊かで広がりのある活動にしたいと願っています。ご参加をお待ちしています。

〒409-1501
山梨県北杜市大泉町西井出 8240-8444
電話：080-1036-5373（増田）
E-mail：hiyazaki.ouen@gmail.com
ウェブサイト：https://hiyazaki.com/



ひやざき通信 第11号 2022年12月3日発行 発行：ひやざき雅也を応援する会 編集：ひやざき通信編集部



市民の力で、山梨を、さらに魅力ある県へ！！

ひやざき通信 NO. 11

ひやざき雅也 ご挨拶

皆さまには日頃よりひやざき雅也の政治活動に対し、ご理解とご支援をいただき心から感謝申し上げます。

私、ひやざき雅也は、4年前に市民の皆さまから擁立され山梨県政に挑戦させていただきながらも、悔しくも次点で敗れ、その熱い期待に応えることができませんでした。

「今度こそ、県政に私たちの声を届けて欲しい。」「閉鎖的で改革が進まない県政を変えて欲しい！」こうした皆さまからのお声に推されて、私は再び県政に挑戦することとなりました。

現在、強者が幅を利かす一方で、弱者が「自己責任」と切り捨てられる冷たい世の中になっています。政治の役割は、弱い立場の人も人間らしく幸せに生きることのできる社会の実現にあると私は思います。その思いを胸に、私はこの4年間、「誰ひとり取り残さない」という言葉を大切に歩いてきました。そして県政において、以下の取り組みを実現させることを心に決めました。

- ・山梨県議会を知事の議会から県民の議会へと変え、女性の議会進出を進めるための議会改革。
 - ・核兵器禁止条約への署名・批准を日本政府に求める意見書の提出。
 - ・地域住民を誰ひとり取り残さないために、「県土砂埋め立て規制条例」の改正。
 - ・競争社会の下で進む格差と分断を解消するために、福祉事業へ県費を支出。山梨県の決算に占める民生費の割合は、全国第45位（2019年度）！
 - ・人間生活を守り、地域社会を守るための農林環境政策。
 - ・「観光地づくりは地域づくり」の考え方に立った観光振興策。
 - ・教職員と子どもたちを競争と分断から自由にする教育。
- 地域を歩き、お声を聞き取る中で出させていただいた私の訴えです。

今度こそ、皆さまのために働かせていただきたい。私を使っていたきたい。

皆さまの県政刷新の願いを、どうか、私、ひやざき雅也に託していただきますよう、お願い致します。

飛矢崎（ひやざき） 雅也



後援会長 ご挨拶

皆さん、今の政治でよいのでしょうか？

現在、生活、心身の健康、命を必死に守る状況に追い込まれている人びと、あるいはそのような不安を漠然と感じている人びとがなんと多いことでしょうか。

今、日本は先進国から転げ落ちていくところだと言われています。非正規雇用が約4割で2千万人超、年収200万円未満の労働者が30%弱。給料は上がらず、国民の3人に1人は貯蓄ゼロ、年金は削減続き。消費税、健康保険料等々の負担増と物価の急騰、防衛費の大幅増で更なる課税。不登校児童は24万人超、大人の精神疾患は400万人超、自殺者数は約2万人。山梨県は、関東一円で貧困率（収入が最低生活費を下回る世帯の割合）が最も高い自治体です。

さらに、旧統一教会に自民党の議員100人以上が関係して政権党と強いパイプのあることが発覚し、他国のカルト集団が日本の政治に関わる危機的状況が起きています。山梨県でも、知事や一部の議員たちの関りが報道されました。

さて、舵取りがこのように危い中央政府に相変わらず頼っている地方自治体でいいのでしょうか？戦後制定された地方自治法で国と地方の主従関係はなく、女性参政権で男女平等となりましたが、知事や県議会議員が国とのパイプに相変わらず固執して従属し、山梨県議会は女性議員がたった1人です。

皆さん、私たち主催者が「自分たちのことは自分たちで決める」民主的な精神を今こそ発揮しようではありませんか。議会の改革して、将来の展望を切り開こうではありませんか。そのために、ひやざき雅也の政治活動に対するご支援を宜しくお願い致します。

「ひやざき雅也を応援する会」会長 松元宏